

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03-5253-8111 内線42353
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成21年6月25日

リコール届出番号	2329	リコール開始日	平成21年6月26日
届出者の氏名又は名称	日産自動車株式会社 取締役社長 カルロス ゴーン 問い合わせ先：お客さま相談室 TEL 0120-315-232		
不具合の部位（部品名）	① 窓ふき器(ワイパーモータ) ② 電気配線(コネクタ) ③ 乗降口(アウトサイドハンドル)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①ワイパーモータにおいて、防水シール材の塗布が不足しているため、雨水等が当該モータ内部に浸入して短絡する、又は電気回路の溶接が不適切なものがあるため、電気回路の溶接が剥がれて導通不良となる。そのため、最悪の場合、ワイパーが作動しなくなるおそれがある。 ②自動式前照灯照射方向調節装置なし車において、未使用の電気配線コネクタの防水処理が不適切なため、当該コネクタの端子部に融雪剤を含んだ水等が付着して電流が流れることがある。そのため、走行距離計に誤った信号が伝達され、走行距離を正しく積算しないおそれがある。 ③インテリジェントキー仕様の運転者席及び助手席の乗降口扉の外側ハンドルにおいて、ハンドルベースとハンドルカバーとの間に隙間が開いているため、扉を開いた際に当該ハンドルが引っ掛かって戻らないことがある。そのため、確実に扉を閉じることができないおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、当該ワイパーモータの製造日を点検し、対象となるものは、ワイパーモータを良品と交換する。 ② 全車両、当該電気配線のコネクタ部を切断し、防水処理する。 ③ 全車両、当該ハンドルカバーの隙間を点検し、隙間があるものは、インテリジェントキーボタンを修正する。		
不具合件数	① 51件 ② 1件 ③ 3件	事故の有無	①、②、③ なし
発見の動機	①市場からの情報及び国土交通省からの指摘による。 ②社内からの情報による。 ③市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.2329のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車の 台数	備考
ニッサン	DBA-KJ10	デュアリス	KJ10-000101～KJ10-204689 平成19年12月6日～平成20年9月13日	11,077	①11,077 ② 1,374 ③ 6,639
	DBA-KNJ10		KNJ10-000101～KNJ10-202257 平成19年12月6日～平成20年9月15日	4,594	① 4,594 ② 448 ③ 2,437
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成19年12月6日～平成20年9月15日	(計 15,671 台)	①15,671 ② 1,822 ③ 9,076

(備考) ③本届出は、平成20年4月17日付け届出番号「2095」のリコール届出と同様な問題であるが、新たな問題が判明したため、対象範囲を拡大し、再度、リコールを実施するものである。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。